

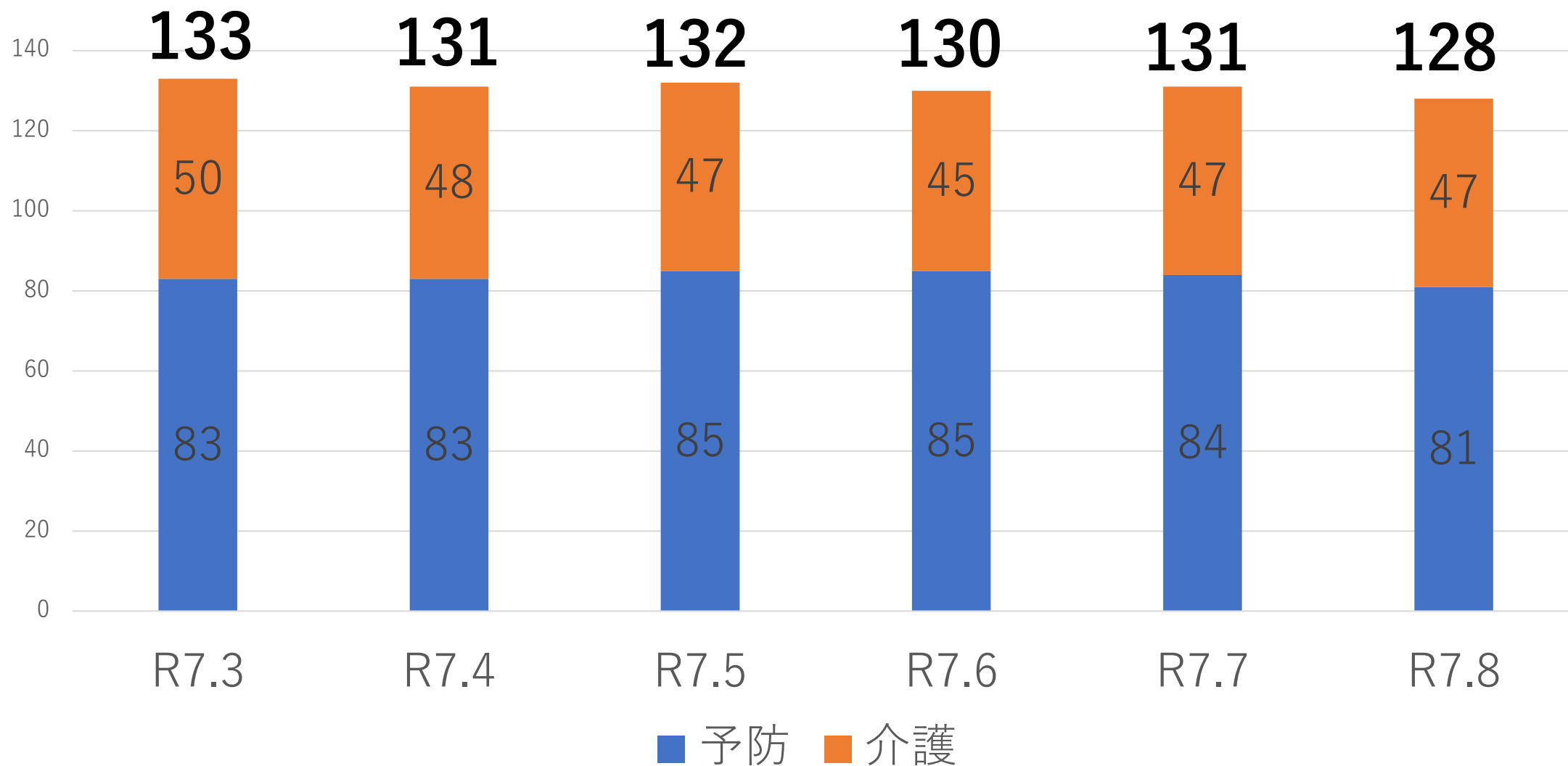
潟上地域リハビリステーション運営推進会議

令和7年9月19日(金)
トレイクかたがみ研修室Ⅰ

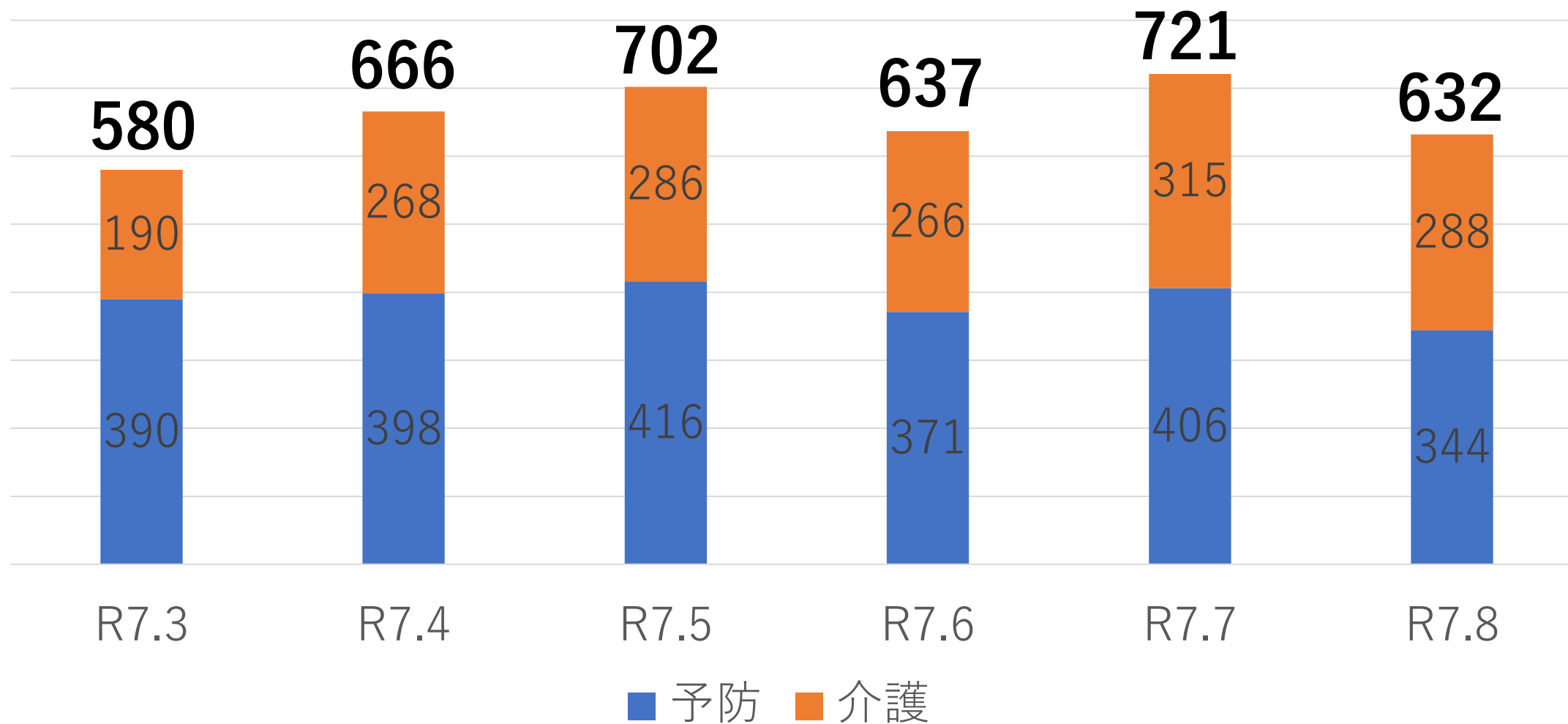


社会医療法人正和会
潟上地域リハビリステーション

登録人数の推移



利用者延べ人数の推移



空調設備の故障について（7月）

- 6月後半から空調設備の不具合により、玄関と多目的ホール以外の室温が高くなる。
- 空調設備の点検、修理のため7月8日より1か月間、玄関ロビーでリハビリを行った。
- トレーニングルームの室温が高いことを説明し、希望者には通常よりも短い時間で、十分に水分補給を促してトレーニングルームを使用していただいた。

空調設備の故障について（7月）



空調設備の故障について（7月）

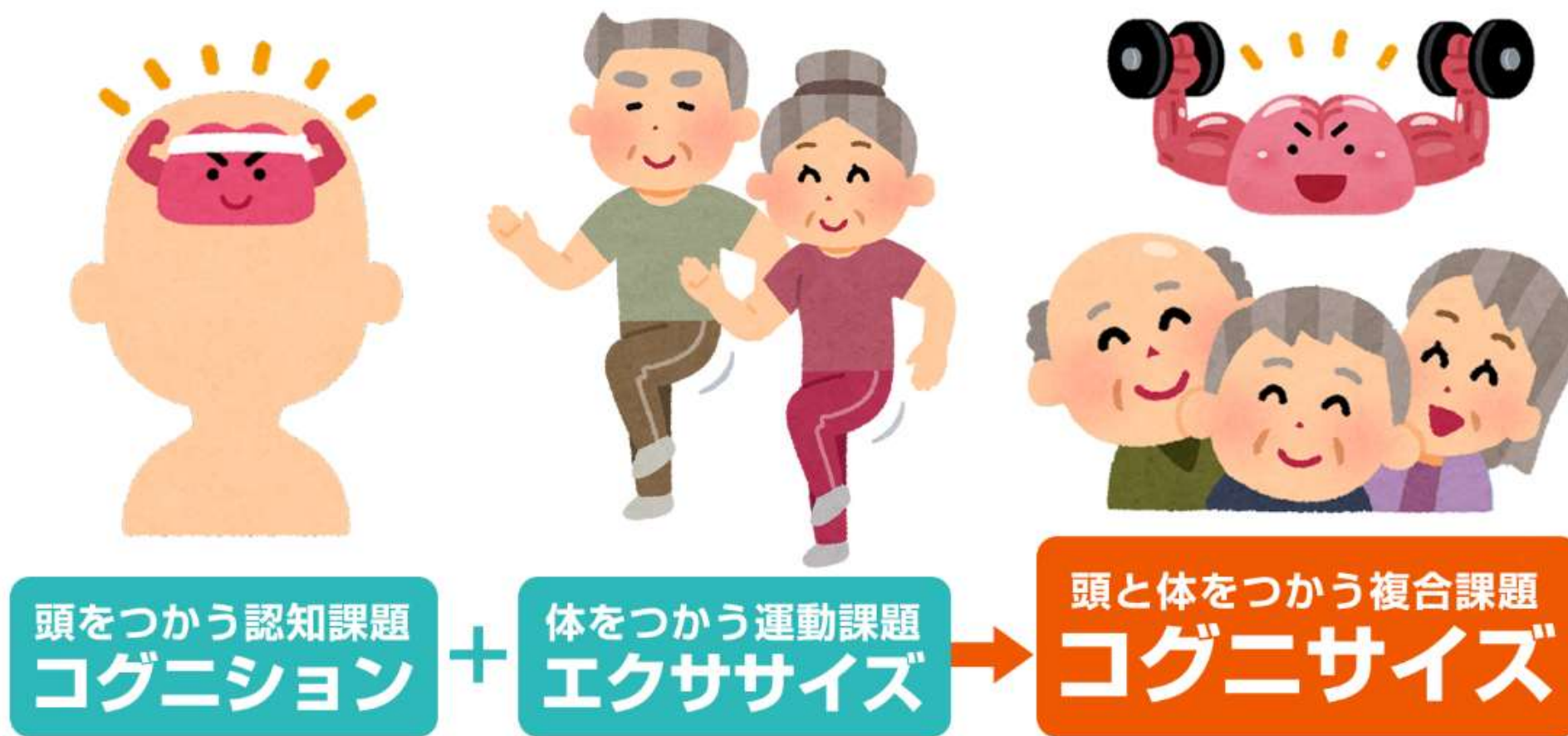


最近の取り組み

コグニサイズ

- コグニサイズとは認知症予防運動プログラム（二重課題）
- 認知症になる一歩手前の段階（MCI）で、運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズを実施することが、認知機能の低下を抑制することが明らかになった。

最近の取り組み



- 準備運動（ストレッチ）→筋力訓練→有酸素運動→コグニサイズ

最近の取り組み

- R7年7月時点で理学療法士、作業療法士それぞれ1名ずつが
コグニサイズ指導者（身体・認知精神機能を評価して、
コグニサイズを提供・指導する）、介護職員1名がコグニサイズ
実践者（コグニサイズを提供する）を取得した。
今後もコグニサイズ指導者、実践者を増やしていく予定。

コグニサイズの様子

ストレッチ



コグニサイズの様子

筋力訓練



コグニサイズの様子

コグニサイズ（二重課題）



今後の取り組み予定

- コグニサイズ研修
コグニサイズ実践者取得予定
- 秋田大学との研究（11月）
「サルコペニア高齢者における歩行能力と関連する健康関連リスク
因子の抽出」
体組成測定、歩行スピード等測定、活動量測定、歩行パラメータ
- パーキンソン病特化リハビリ（L S V T）

今後の取り組み予定



今回の結果

計測項目・評価	計測内容
☐ ① 推進性 B	歩行速度 遅い 0.90 m/s 速い
☐ ② 対称性 C	荷重バランス 非対称 1.56 対称
☐ ③ 緩衝性 A	着地衝撃 強い 70.8 m/s ² 弱い
☐ ④ 安定性 A+	歩行リズム 不安定 6.2 % 安定

※Aが基準値です。

